

全国湖沼河川養殖研究会
令和6年度マス類資源研究部会研究報告会
次 第

日時 令和6年12月5日(木) 13:30~17:00

6日(金) 9:00~11:50

場所 (対面) 公益社団法人日本水産資源保護協会 会議室
(WEB) Microsoft Teams

- 1 開会
- 2 座長選出
- 3 講演

「サケマス類の資源生物学とその未解決問題」

東京大学 大気海洋研究所 海洋生命システム研究系海洋生物資源部門
資源解析グループ 教授 森田 健太郎 氏

※本講演は公益社団法人日本水産資源保護協会「水産資源保護啓発研究事業(ブロック研修会)」により実施します。

- 4 話題提供

(1) 「溪流魚の密度依存性を考える」

国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産技術研究所 環境・応用部門
沿岸生態システム部 内水面グループ グループ長 山本祥一郎 氏

(2) 「サクラマスの成長および成熟体サイズにおける緯度クライン」

日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科 教授 山本 俊昭 氏

- 5 令和6年度研究成果

(1) 「アマゴの放流時期による放流効果の比較」

滋賀県水産試験場 幡野 真隆

(2) 「令和6年度熊野川サクラマス稚魚放流調査の結果」

富山県農林水産総合技術センター 水産研究所 古川 嵩恭

(3) 「環境DNA種特異的解析手法によるブラウントラウト分布調査」

長野県水産試験場 田代 誠也

(4) 「栃木県の溪流漁場調査について」

栃木県水産試験場 高木 優也

(5) 「米代川水系阿仁川におけるサクラマスの越夏生態」

秋田県水産振興センター 佐藤 正人

- 6 令和7年度研究計画
- 7 総合討論
- 8 講評
- 9 座長退任
- 10 閉会